※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）表現演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	パスポート国語必携　国語常識の演習と確認　（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では小論文や手紙等さまざまな表現の仕方を学ぶことにより、自己を豊かに表現する力を養います。
・自分の感情や考えを適切に表すために多くの語彙を身につけましょう。
・この世に起こる一つの事象は、単一の要因で成り立っていることはほとんどなく、さまざまな要因が複雑に絡み合っています。ニュースや時事問題を多面的に思考する機会を増やし、柔軟に考える癖をつけましょう。

２　学習の到達目標

（１）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言葉による自己と他者の相互理解を深める働きを理解し、自分の思いや考えを場面、相手に応じて表現している。	「書くこと」の領域において実社会と自分とのつながりを意識して、様々な視点で書かれた文章を読み比べたり、批判的に読んだりする中で、自らの考えを明確にし、あるいはより深化させ、自己対話ができるようにしている。	言葉によって積極的に他者や社会に関わったり、多面的な物事の見方を身に付けたりしながら、自分の思いや考えを広げるとともに、場面に応じた言葉を適切に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	自分をみつめる ［教材］履歴書・自己申告書・志望動機書	a：自分の思いや考えを表現するために必要な語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 b[書]：「書くこと」において、読み手の共感が得られるよう、適切な具体例を効果的に配置するなど、文章の構成や展開を工夫している。 c：自らの人生を振り返り、経験から得たものを言語化しようとしている。	小テスト ワークシート	ワークシート	ワークシート
	手紙の書き方 ［教材］日本郵便「手紙の書き方教室テキスト」	a：手紙の型を理解している。 b[書]：「書くこと」において、季節に応じた時候の挨拶を選んでいる。 c：暑中見舞いが書ける。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
二学期	批判的思考力をつける ［教材］新聞記事・ニュース動画	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係、また推論の仕方について理解している。 b[読]：「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や開削を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めようとしている。 c：単一の記事だけを鵜呑みにせず、いくつかの文章を読み比べ、自分の意見と違う主張も受け入れながら、考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	小論文の書き方 ［教材］プリント	a：段落や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：「書くこと」において、読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いるとともに、反論などを想定して論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。 c：自分の主張の根拠だけでなく、想定される反論までも組み込んで文章を書こうとしている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	対話によって考えを深化させる ［教材］プリント	a：言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。 b[話/聞]：「話すこと・聞くこと」において、視点を明確にして聞きながら、話の内容に対する共感を伝えたり、相手の思いや考えを引き出したりする工夫をして、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 c：積極的に他者の主張の疑問点や不明点を探し、主張が深化していくような建設的な話し方をしようとしている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
三学期	自分の感じたことを物語に託して描く ［教材］プリント	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現の仕方をくふうしている。 c：自分の内側にある概念的・抽象的なものを言語化しようとしている。	小テスト ワークシート	ワークシート	ワークシート 投票

※令和４年度以降入学生用
※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　２０　）時間